

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

当院では下記の臨床研究に用いるため、患者様の試料・情報を利用させていただいておりますので、お知らせいたします

研究課題名： AI を用いた泌尿器腫瘍画像診断システムの開発

研究の目的

最近の研究で人工知能(AI)や深層学習(ディープラーニング)を医療に応用する技術の有用性が示唆されつつあります。本研究では画像認識AIシステムを応用し、泌尿器腫瘍を自動診断させるシステムの開発を行い、画像診断の一助になるかを検証します。

研究実施期間： (倫理委員会承認日) ~ 2028年 3月 31日

対象となる方： 2005年1月1日から2027年3月31日までに弘前大学医学部附属病院の泌尿器科で画像診断、病理診断を受けられた方を対象にします。

利用させていただきたい試料・情報について

(他機関に提供する場合、提供先機関の名称及び当該機関の研究責任者氏名含む)

当院泌尿器科を受診された患者様の画像診断と病理診断を用いて、AIを用いた泌尿器腫瘍画像診断システムの開発を行います。また、疾患に関連する背景情報(年齢、性別、身長、体重、併存疾患、喫煙歴、臨床情報など)を集積します。通常の検診や診療・治療で必要な検査、測定された情報を用いて研究を行いますので、患者様に新たな侵襲や負担、不利益が発生することはありません。なお、利用に当たっては氏名、住所、電話番号、患者番号等個人を特定できる情報を削除し、本研究のための固有の番号を付して行います(これを匿名化といいます)。また本文書により情報公開をし、拒否機会を保障します。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。研究から得られた個別の結果については原則としてお答えできませんが、希望される方は下記までご連絡ください。**研究費用は弘前大学泌尿器科学講座の研究資金(委任経理金や科学研究費)など、公的な研究費を用いますので患者様の負担はありません。**

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない患者様/その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

研究への利用に同意いただけない場合、当該患者様の試料・情報については対象から除外します。ただし、連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本件連絡先	泌尿器科学講座・畠山真吾 shingoh@hirosaki-u.ac.jp 連絡先：弘前大学 医学部 泌尿器科学講座(月~金：9:00-17:00) 電話 0172 - 39 - 5091、FAX0172 - 39 - 5092
-------	--

Ver1.0 2023/7/7

Ver1.1 2024/3/24